

バイオの大きさ / 未来の物語

Photo: Akiyoshi KITAGAWA

2021. **1/8** (金). **9** (土). **10** (日) 各日 10:00~15:00

研究者とアーティストによるワークショップ

会場 | SCARTS スタジオ [札幌市民交流プラザ 2F]

対象 | 15~20歳

定員 | 20名 (先着順)

参加費無料

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、検温、手指の消毒、マスク着用の徹底など、適切な対策をとって実施いたします。また、感染状況により内容が変更になる場合があります。

主催：札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

北海道大学科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP)

協力：北海道大学大学院農学研究院、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター

後援：札幌市、札幌市教育委員会



札幌文化芸術交流センター
SCARTS



SCARTS ART & TECHNOLOGY Project- (プラプラット) は、アートとテクノロジーの関わりをテーマにアーティストや研究者とSCARTS、そしてワークショップの参加者が共に創造の「場」をつくっていくプロジェクトです。

第4弾では、医療、農業から環境保全まで、さまざまなスケールで私たちが「生きる」と密接に関わるバイオ・テクノロジーに注目します。CoSTEP (北海道大学科学技術コミュニケーション教育研究部門)と連携し、研究者とアーティストの協働によるワークショップを通してバイオ・テクノロジーの一端を学び、身近な世界に対する新たな視点を得て、私たちをとりまく環境についての未来の「物語」を想像/創造します。

ワークショップ

各日
10:00~15:00

1 / 8 (金)

私たちのまわりのバイオ・テクノロジーを知る

午前 レクチャー // 「生態学」ってなんだろう？

内海 俊介 (北海道大学北方生物圏フィールド科学センター准教授) × 奥本 素子 (CoSTEP 准教授)

レクチャー // 植物や昆虫の「個体の生きざま」

内海 俊介 (北海道大学北方生物圏フィールド科学センター准教授) × 久野 志乃 (アーティスト)

午後 レクチャー // 暮らしを支える生態系「グリーンインフラストラクチャー」

松島 肇 (北海道大学大学院農学研究院 講師) × 奥本 素子 (CoSTEP 准教授)

グループディスカッション・質疑応答

9 (土) 他者の視点を知る、新しい目でまちを歩く

午前 レクチャー // 他者の視点を持つこと、作品をつくること

久野 志乃 (アーティスト)

ワーク // 研究者って何を見ているの？

午後 フィールドワーク // 新しい目でまちを歩く

10 (日) 未来の物語を想像 / 創造する

午前 制作活動

午後 制作活動・プレゼンテーション



内海 俊介 (うつみ しゅんすけ/北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター 准教授)

あるときは雨ニモマケズ風ニモマケズ雪ニモ夏ノ暑サニモマケズ、泥や藪や虫にまみれてフィールドワーク。またあるときは実験室でDNAを扱い、コンピューターでゲノム分析。私は、ゲノムから生態系までを視野に、「個」をベースに生態系の成り立ちを解明する研究を進めています。そして、人新世における共生のあり方について提案することを目指しています。「個」とは、普段思われているよりずっと意味が深いものです。分子から生態系まで幾重にも積み重なった生命世界で、「個」は響き合い、進化や多様性のダイナミズムを生み出します。



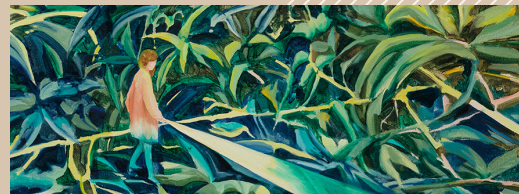
松島 肇 (まつしま はじめ/北海道大学 大学院農学研究院 講師)

かつては当たり前のようにあった身近な自然がどんどん失われていく一方、毎年のように発生する大規模災害を目の当たりにして、これまで自然地域がこういった災害を弾力的に吸収してくれてきたことに多くの人が気づき始めました。人口減少社会を迎えた今、こうした自然の力をインフラとして利用していくこと(=グリーンインフラ)は最も合理的な国土の姿であると考えます。しかし、人が望む形で自然を利用するには、自然環境への理解とともに適切な計画と管理が必要です。私達はこのグリーンインフラを活用するための研究をしています。



久野 志乃 (ひさの の/アーティスト)

私は、油絵の具を使って絵画の制作をしています。作品のモチーフとなることが多いのは、他者から聞いた個人的な記憶の話です。個人的な記憶が長い時間の経過や他者を通すことで変化していく様子に、新しい物語が立ち現れてくるような面白さと美しさを感じています。いつもの自分の視点から少し離れて、他者の視点を想像して世界を捉えてみることは「無数のありえたかもしれない風景」を私に提示し、創作のインスピレーションとなっています。



絵画「森の配置、すみずみまで」部分 2020年

申込方法

募集期間 | 2020年12月7日(月)10時～

参加条件 | 1月8日(金)～10日(日)の3日間参加できること

対象 | 15～20歳

定員 | 20名(定員に達し次第、受付を終了)

右の二次元コードからSCARTSのウェブサイトへアクセスし、申込フォームよりお申し込みください。



関連企画

++A&T 04 CoSTEP×SCARTS×札幌の高校生たち

展覧会「バイオの大きさ/未来の物語」

会期 | 2021年3月12日(金)～4月18日(日) ※3月24日(水)休館

会場 | SCARTS モールC [札幌市民交流プラザ 2F]

入場 | 無料